

平成23年1月28日

各位

会社名 大塚ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 樋口 達夫
(コード番号：4578 東証一部)
問合せ先 IR部 広報担当部長 白井 秀樹
(TEL 03-6361-7411)

米国における「ABILIFY[®]」の売上高について

昨日（米国時間1月27日）、米国においてBristol-Myers Squibb社（以下BMS社）の2010年度の決算が発表され、当社の100%子会社である大塚製薬株式会社が世界で販売する抗精神病薬「ABILIFY[®]」（一般名：アリピプラゾール/aripiprazole）に関する売上高が公表されました。

米国における ABILIFY は大塚製薬の100%子会社である大塚アメリカファーマシューティカル Inc.（以下OAPI社）とBMS社が共同販促を実施しております。米国における売上高はすべてOAPI社に計上され、共同販売契約に基づいた一定のフィーをBMS社に支払っております。OAPI社における ABILIFY の売上実績^(*) は以下のとおりです。

*1 米国およびプエルトリコにおける売上

2010年OAPI社 ABILIFY実績（米百万ドル）					
第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年間	対前年
843	880	831	959	3,512	6.3%

2010年第4四半期（10-12月）実績については速報値です。よって年間実績についても変動する可能性があります。

「ABILIFY」は、ドパミン・システムスタビライザー（DSS：Dopamine System Stabilizer）と呼ばれ、脳内でドパミンが大量に放出されているときには抑制的に働き、ドパミンが少量しか放出されていないときには刺激する方向で作用し、結果としてドパミン神経を安定化させます。このためドパミンの異常によって起こると考えられている統合失調症の陽性、陰性症状を改善する一方、眠気や体重増加などをきたしにくく、長期にわたり継続服用が可能な薬剤となっています。現在までに日本を含めた世界65ヵ国・地域で発売され、2009年度の世界での売上は3,745億円となっており、当社の連結売上高の34.5%を占めております。

なお、平成22年12月15日に発表した当社通期の連結業績予想に変更はございません。

大塚グループは‘Otsuka-people creating new products for better health worldwide’の企業理念のもと、世界の人々の健康に寄与してまいります。

以上